

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成23年>>

<週報> 第13週 (平成23年 3月28日 ~ 4月3日)

発行日: 平成23年4月6日

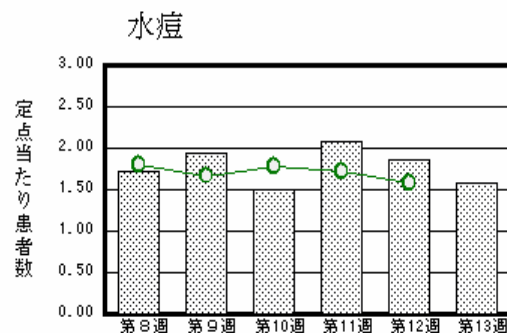
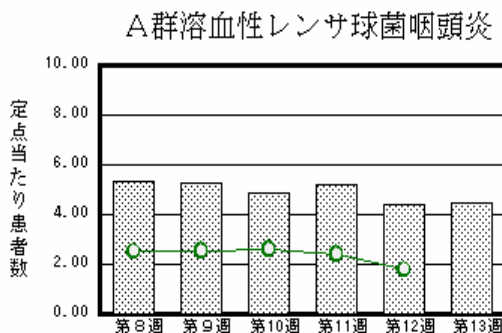
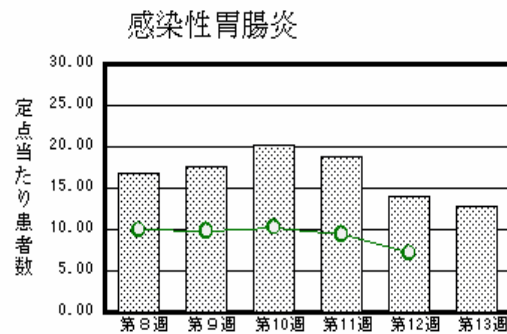
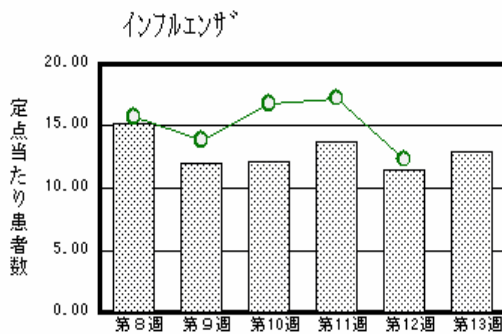
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ416名(13.00名) 感染性胃腸炎282名(12.82名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎99名(4.50名) 水痘35名(1.59名) 伝染性紅斑30名(1.36名)  
( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(416名) 感染性胃腸炎(282名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(99名) 水痘(35名) 伝染性紅斑(30名)
- 【インフルエンザ】報告数は416名です。定点当たり報告数は増加しました(11.44名 13.00名)。地域別にみると、奥越地区22.00名、丹南地区18.63名、二州地区12.50名、福井地区10.82名、坂井地区7.00名、若狭地区3.67名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は282名です。定点当たり報告数は減少しました(14.05名 12.82名)。地域別にみると、二州地区20.00名、福井地区17.29名、奥越地区11.00名、丹南地区9.60名、坂井地区8.00名、若狭地区3.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は99名です。定点当たり報告数は増加しました(4.41名 4.50名)。地域別にみると、二州地区8.00名、奥越地区7.00名、丹南地区5.80名、福井地区3.43名、坂井地区2.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【水痘】報告数は35名です。定点当たり報告数は減少しました(1.86名 1.59名)。地域別にみると、二州地区3.33名、丹南地区2.00名、福井地区1.43名、坂井地区1.00名、奥越地区1.00名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2011年第11週号(3月14日~3月20日)要点

発生動向総覧	<第11週> 伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第5週以降減少が続いていたが、第11週は第10週に引き続いて2週連続で増加した
病原体情報	インフルエンザウイルス2010/11 シーズン
速報	震災後の東北地域を中心とした春シーズンのツツガムシ病に関する注意
海外感染症情報	インフルエンザ / 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況 / 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。  
(なお、結核は第12週に4名の報告がありました。)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成23年 第13週 平成23年3月28日(月)～平成23年4月3日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(12週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	119 10.82	21 7.00	50 12.50	11 3.67	66 22.00	149 18.63	416 13.00	366 11.44	59690 12.33
小児科  (22)	RSウイルス感 染症				1 0.50			1 0.05		603 0.19
	咽頭結膜熱	12 1.71	4 1.33	3 1.00		1 0.50	8 1.60	28 1.27	22 1.00	984 0.32
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	24 3.43	6 2.00	24 8.00	2 1.00	14 7.00	29 5.80	99 4.50	97 4.41	5479 1.77
	感染性胃腸炎	121 17.29	24 8.00	60 20.00	7 3.50	22 11.00	48 9.60	282 12.82	309 14.05	22107 7.14
	水痘	10 1.43	3 1.00	10 3.33		2 1.00	10 2.00	35 1.59	41 1.86	4901 1.58
	手足口病	1 0.14		2 0.67			3 0.60	6 0.27	7 0.32	358 0.12
	伝染性紅斑	11 1.57	6 2.00			2 1.00	11 2.20	30 1.36	14 0.64	1435 0.46
	突発性発しん	3 0.43			1 0.50	2 1.00	2 0.40	8 0.36	10 0.45	1407 0.45
	百日咳									83 0.03
	ヘルパンギーナ									72 0.02
流行性耳下腺 炎			1 0.33				1 0.05	3 0.14	2989 0.97	
眼科  (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				9 0.01
	流行性角結膜 炎									289 0.44
基幹  (6)	細菌性髄膜炎		*							7 0.02
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		8 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	3 1.50						3 0.50	1 0.17	117 0.26
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									9 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成23年第13週 平成23年3月28日(月)～平成23年4月3日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (鳥インフルエンザを 除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)		
～5ヶ月	3	～5ヶ月	1			1								～5ヶ月								
～11ヶ月	8	～11ヶ月		1	2	15	1	1		3				～11ヶ月								
1歳	19	1歳		9	4	57	6	2	2	5			1	1歳								
2歳	16	2歳		4	11	37	11	1	3					2歳								
3歳	29	3歳		7	15	30	4	1	2					3歳								
4歳	37	4歳		4	15	28	7		5					4歳								
5歳	48	5歳		1	14	23	3		9					5歳								
6歳	31	6歳		2	9	18	2		5					6歳						2		
7歳	41	7歳			9	17								7歳								
8歳	28	8歳			5	15			3					8歳								
9歳	22	9歳			2	7			1					9歳								
10～14歳	59	10～14歳			10	23	1							10～14歳							1	
15～19歳	6	15～19歳				3		1						15～19歳								
20～29歳	22	20歳以上			3	8								20～29歳								
30～39歳	18													30～39歳							1	
40～49歳	9													40～49歳								
50～59歳	2													50～59歳								
60～69歳	8													60～69歳								
70～79歳	6													70歳以上								
80歳以上	4																					
合計	416	合計	1	28	99	282	35	6	30	8			1	合計							1	3
前期計	366	前期計		22	97	309	41	7	14	10			3	前期計								1
当期間/前期	1.14	当期間/前期	***	1.27	1.02	0.91	0.85	0.86	2.14	0.8	***	***	0.33	当期間/前期	***	***	***	***			3	***
増減数	50	増減数	1	6	2	-27	-6	-1	16	-2			-2	増減数							1	2

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき